

**注意喚起** 水稻で被害増加中！

## ジャンボタニシの拡大を防ぎましょう



本年はジャンボタニシが活発に動いており

**水稻の食害が多く発生しています。**

以下について情報共有していただき、生息地の拡大を防ぎましょう。

(←大きくなると5 cm以上にもなります)

### 【発生地区】

横良川周辺の西園・東園・松神・下神・曲・北条島の水田と隣接する水路（裏面参照）

### ① 卵もタニシも素手で触らない

卵は神経毒をもつため、またタニシは寄生虫がいる可能性があるためいずれも素手で触らないようお願いします。繁殖防止のためには、長靴や木の棒などでその場で卵をつぶすことをおすすめします。



長靴でつぶす様子

### ② 移動させない

卵は鮮やかなピンク色で目をひき、またタニシも今までに見たことのない大きさであるため、特に子どもたちは珍しがって「飼いたい」「持ち帰って調べたい」などと思うかもしれません。このタニシが今まで生息していなかった水田や水路に落ちたりすると、あっという間に繁殖してしまいます。タニシや卵は決して移動させないでください。



タニシの大群 繁殖力が強く  
あっという間に増えます



稲の苗が小さい時食べられると  
お米がとれなくなります



卵は4～10月頃まで  
見られます

※水稻耕作者へは別途、対策についてJ Aから周知済みです。



ジャンボタニシ発生分布図  
R1年8・9月とR2年6月の比較

R1年の状況

大量の発生

発生している

● 特に多い

存在を確認

